

本製品は BeeSensor BEE737-S に接続することにより、警報時に車両ホーンを鳴動させることができます。
システム作動中に不正なエンジン始動を防止することができます。

同梱物および各名称

配線の長さ

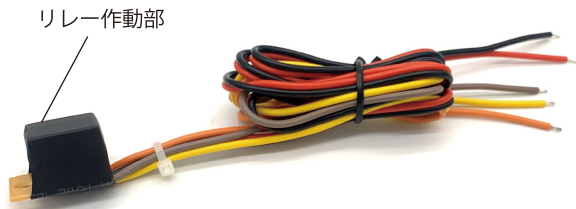
茶線：480mm

黒線：990mm

赤線：990mm

黄線：480mm

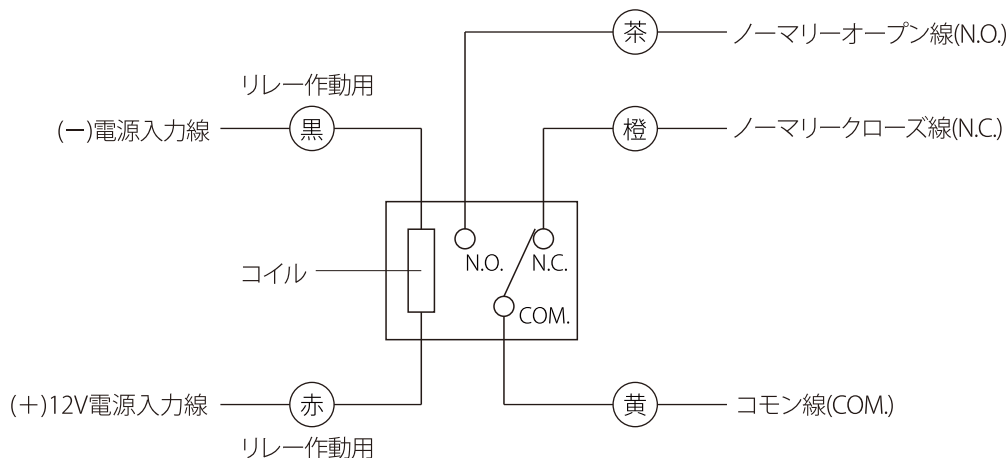
橙線：480mm



ミニリレー

・取扱、取付説明書（本書）

配線系統図



注意

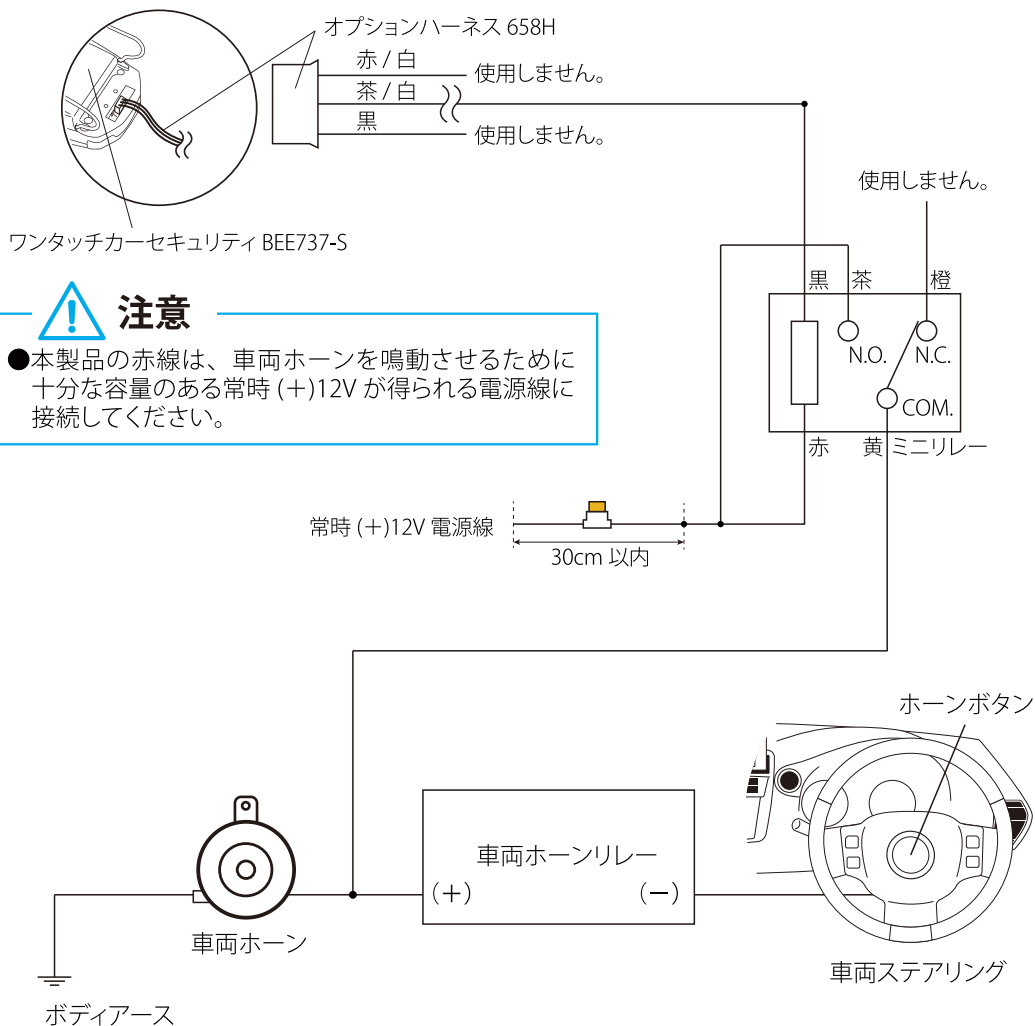
- 本製品の最大動作電流は、ノーマルオープン (N.O.) 時で 20A、ノーマルクローズ (N.C.) 時で 10A です。最大動作電流を超える電流を必要とする場合は、本製品を使用しないでください。
- 本製品の取り付けには正しい車両電装知識が必要です。必ず車両電動に関する詳しい知識と技術のある取付店にて行ってください。車両電装の知識不足による誤った設置や配線方法により車両の破損、故障などが発生しても当社では責任を一切負いかねます。

接続配線図

車両ホーン連動用

BeeSensor BEE737-Sの警報時に車両ホーンを鳴らすことができます。

【プラスコントロール車 接続例】



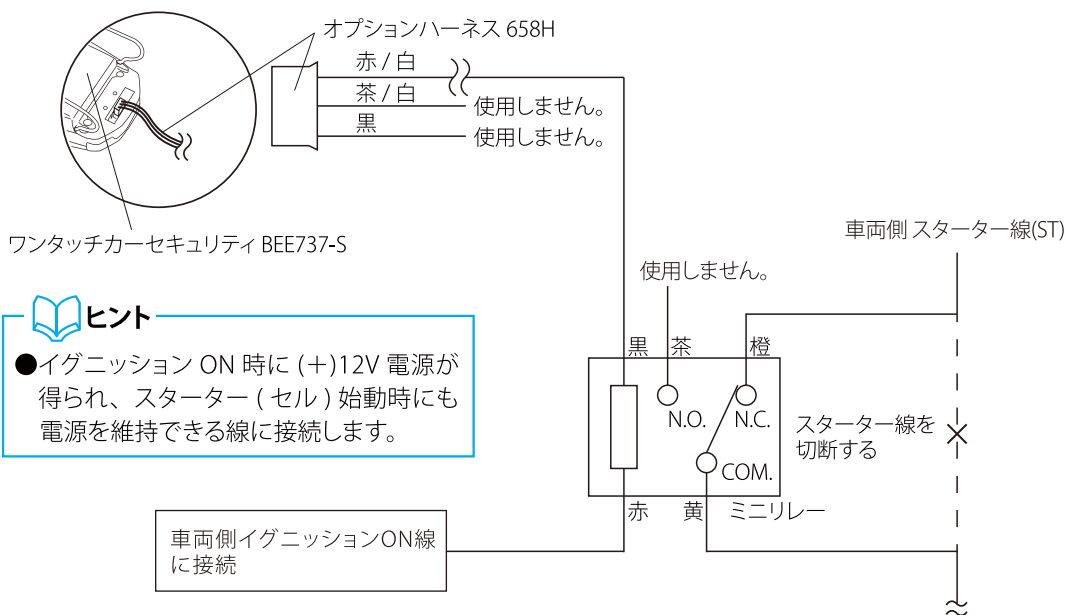
- 注意
- 車両ホーン配線は、取得箇所や車種によりコントロール方式が異なる場合があります。車両の極性に合わせて接続してください。
 - 使用しない配線は、絶縁処理してください。

接続配線図

スターター停止用

エンジンの制御線に接続することにより、BeeSensor BEE737-Sの作動中に不正なエンジン始動を防止します。

【接続例 スターター線が1本の場合】



ヒント

- イグニッション ON 時に (+)12V 電源が得られ、スターター（セル）始動時にも電源を維持できる線に接続します。

ヒント

- 本製品をスターター停止用として使用する場合、ワンタッチカーセキュリティ BEE737-S 付属の取付、取扱説明書をご参照の上、下記項目の設定変更を行ってください。
機能設定メニュー 1、項目 5「チャンネル 2 出力」を「常時」に変更してください。
機能設定メニュー 1、項目 6「チャンネル 2 リンク」を「システム ON」に変更してください。
機能設定メニュー 1、項目 7「チャンネル 2 リセット」を「システム OFF」に変更してください。



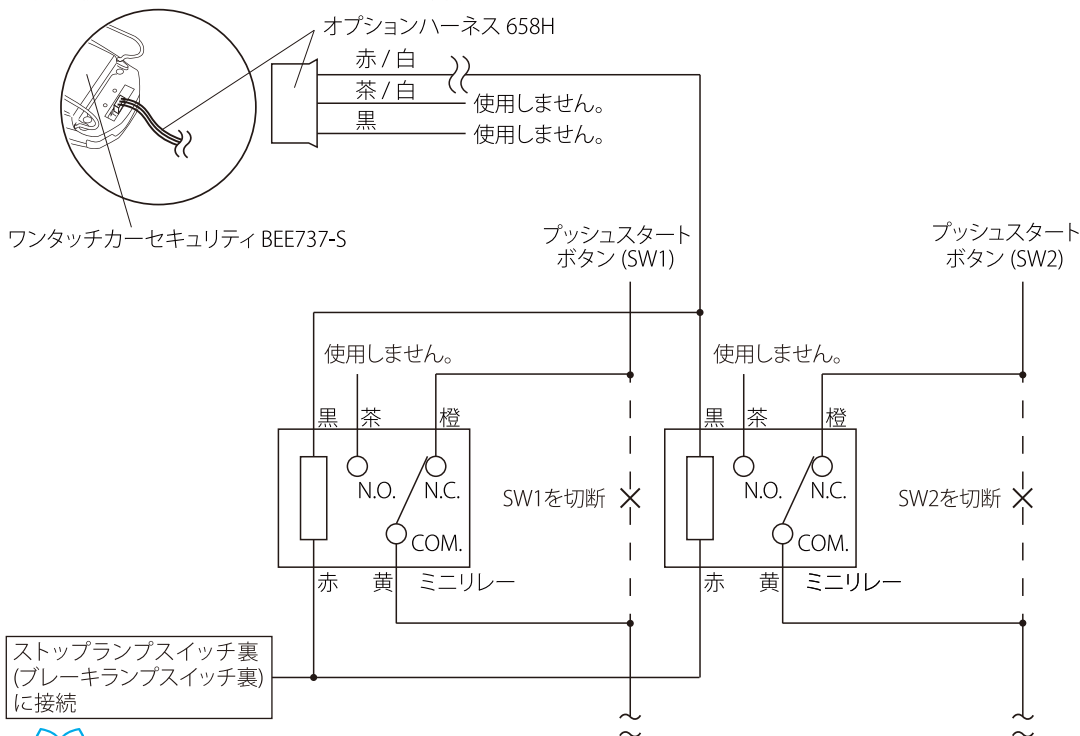
注意

- 本製品の取り付けに際し、他の機器、特に駆動部の妨げにならないように注意してください。
- この情報によって取り付けをされた際に、万一車両が破損しても当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 使用しない配線は、絶縁処理してください。
- 車両の配線接続先は、HORNET CLUB をご参照ください。

接続配線図

スターター停止用

【接続例 プッシュスターター線が2本の場合】



ヒント

- ブレーキペダルを踏んだ時に、(+)12V 電源が得られる線に接続してください。

ヒント

- 本製品をスターター停止用として使用する場合、ワンタッチカーセキュリティ BEE737-S 付属の取付、取扱説明書をご参照の上、下記項目の設定変更を行ってください。
機能設定メニュー 1、項目 5「チャンネル 2 出力」を「常時」に変更してください。
機能設定メニュー 1、項目 6「チャンネル 2 リンク」を「システム ON」に変更してください。
機能設定メニュー 1、項目 7「チャンネル 2 リセット」を「システム OFF」に変更してください。

注意

- 本製品の取り付けに際し、他の機器、特に駆動部の妨げにならないように注意してください。
- この情報によって取り付けをされた際に、万一車両が破損しても当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 使用しない配線は、絶縁処理してください。
- 車両の配線接続先は、HORNET CLUB をご参照ください。